



国道159号(飯山地内)の歩道を夏の装いに

～羽咋市立^{おうち}邑知小学校児童が花いっぱい^{おうち}の国道に～

羽咋市立邑知小学校環境委員会の児童の皆さんが、同小学校前の国道159号歩道部植栽帯に花の苗を植えます。

この活動は、同校と羽咋市並びに金沢河川国道事務所の間で協定を交わしているボランティア・サポート・プログラムの一環で実施されるものです。

同校は、花植えを年2回、地下道清掃を毎月1回実施されています。

実施概要

- (1) 日 時 : 平成22年 6月 3日(木)
午後3時30分頃から(約30分程度)
なお、雨天の場合は延期します
- (2) 場 所 : 国道159号羽咋市飯山町地先
邑知小学校前歩道部植栽帯 約15m
- (3) 参加者 : 羽咋市立邑知小学校
環境委員会の児童の皆さん(4～6年生 11名)
- (4) 作業内容 : 植栽帯に、花の苗を160株植える予定です



平成21年度の実施状況(国道159号羽咋市飯山町地先にて)

問い合わせ先

国土交通省 金沢河川国道事務所
能登国道維持出張所 出張所長 栗谷 茂一
(0767-57-0778)

羽咋市役所
建設課 山本 学
(0767-22-9645)

ボランティア・サポート・プログラムとは?

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにした
いという自然な気持ちを、形あるものにして考
え出されたのが、「ボランティア・サポート・プロ
グラム」です。アメリカでの、ボランティアの人た
ちが道路を我が子のように面倒を見ている「アダ
プト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得て
います。「みち」をきれいにしてという活動から始ま
って、地域コミュニティの活性化が期待できます。



ボランティア・サポート・プログラムの仕組み

実施団体は、実施区域・内容を決めた後、事務局へ
活動の希望を出します。「実施団体」「道路管理者」「協
力者」の3者で協定を結びます。さらに、具体的な清掃
回数などの細かい取り決めは確認書で行います。

